

睡眠歯科医学基礎講座 2015, 14th 睡眠歯科学会学術集会プログラム

2015 年 11 月 22 日 (日)

【第 1 会場 (藤田ホール 500)】

13:30~17:00 睡眠歯科医学基礎講座 2015 入門編 座長：佐藤一道, 佐藤光生

1. 閉塞性睡眠時無呼吸 (Obstructive Sleep Apnea) とは
外木守雄 (日本睡眠歯科学会理事長, 日本大学歯学部口腔外科学講座口腔外科学分野)
2. 歯科で行う睡眠関連検査
入江道文 (入江クリニック)
3. Oral Appliance (OA) 治療について
前田恵子 (神経研究所附属睡眠学センター)
4. スリープ・ラボにおける CPAP 療法の実際
佐々木文彦 (医療法人 SRA たかおかクリニック, 名古屋睡眠呼吸障害研究所)
5. OA 診療ガイドラインについて
佐藤一道 (東京歯科大学オーラルメディスン・口腔外科学講座)

【病院 1F 会議室】

14:00~17:00 睡眠歯科医学基礎講座 2015 研究編 座長：角谷 寛, 對木 悟, 佐々生康宏

1. ジャーナルは睡眠研究者に何を求めているか？
角谷 寛 (滋賀医科大学医学部附属病院精神科)
2. 大きな嘘と小さな嘘～ STAP 細胞問題から睡眠歯科研究者が学ぶべきこと
對木 悟 (神経研究所附属睡眠学センター)
3. 大規模コホート調査のデザインと勘所：睡眠歯科へ応用しよう
角谷 寛 (滋賀医科大学医学部附属病院精神科)
4. 受賞発表を読み解く
對木 悟 (神経研究所附属睡眠学センター)

【第 2 会場 (502 会議室)】

13:30~17:00 ポスター展示

一部の演題のみ展示。正式の展示は, 11/23. 展示の質疑応答は, 11/23 12:40 ~ 13:30.

【レストピア藤田】

17:30~19:30 懇親会

2015 年 11 月 23 日 (月・勤労感謝の日)

【第 1 会場 (藤田ホール 500)】

8:50~9:20 第 14 回日本睡眠歯科学会総会

9:20~ 14th 睡眠歯科学会学術集会

9:20~10:40 一般口演 1 座長：後藤基宏，古畑 升

- 1-1 睡眠時無呼吸患者の側方セファロを用いた重症度予測および口腔内装置治療効果予測因子の検討
○坂本由紀 1), 柳本惣市 1), 鮎瀬卓郎 2)
1) 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科口腔腫瘍治療学分野
- 1-2 閉塞性睡眠時無呼吸症候群患者におけるセファログラムと MRI を用いた
上気道解剖学的バランス理論の検討
○伊藤永喜 1-3), 對木 悟 1-3), 柳原万里子 1-3), 前田恵子 1-3), 井上雄一 1-3)
1) 睡眠総合ケアクリニック代々木
- 1-3 顎顔面 CT を用いた閉塞性睡眠時無呼吸症の予測
○有坂岳大 1), 千葉幸子 1), 千葉伸太郎 1), 外木守雄 2)
1) 太田睡眠科学センター・睡眠外科学センター
- 1-4 ピッツバーグ質問票とクロノタイプを用いた睡眠歯科外来での睡眠評価
○有吉秀郎 1), 瀬戸一恵 1), 片平治人 1), 河野正己 2)
1) 医療法人社団康治会片平歯科クリニック
- 1-5 新潟大学医歯学総合病院口腔外科いびき外来における口腔内装置治療患者の臨床的検討
○三上俊彦 1), 長谷部大地 1), 齋藤大輔 1, 2), 高辻紘之 1, 3), 小林正治 1)
1) 新潟大学大学院医歯学総合研究科顎顔面再建学講座組織再建口腔外科学分野
- 1-6 口腔環境が OA 治療の効果に与える影響について
○柘植祥弘 1), 古橋明文 1), 伊藤邦弘 1), 鈴木隆太郎 1), 山中洋介 1), 山田陽一 1),
山田史郎 2), 風岡宜暁 1)
1) 愛知医科大学大学院医学研究科口腔外科学
- 1-7 OA 治療における医科と歯科との連携を考えさせられた 1 例
○中島隆敏 1), 野々上茂 2), 菊地紗恵子 3), 長谷川春生 1), 中野 渚 1), 岩本あおい 1),
中島奈津紀 1, 4)
1) なかじま歯科クリニック
- 1-8 長崎大学病院卒後歯科臨床研修における睡眠教育の取り組みについて
○柳本惣市 1), 六反田賢 1), 坂本由紀 1), 鮎瀬卓郎 2)
1) 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科口腔腫瘍治療学分野

10:40~11:40 教育講演 座長：對木 悟

睡眠障害とその合併症

北島剛司 (藤田保健衛生大学医学部精神神経科学講座)

11:50~12:40 ランチョンセミナー 座長・主旨説明：今村基尊

拡大にまつわるトラブル報告

佐野照仁 (一般社団法人歯科医療危機管理研究所)

13:30~14:30 特別講演 座長：山田史郎

新たな睡眠医療に対する外科的治療—睡眠歯科医の必要性—
中山明峰（名古屋市立大学耳鼻咽喉科&睡眠医療センター）

14:30~15:40 シンポジウム コーディネーター：山本知由，佐々生康宏

なぜ睡眠歯科医療は広まらないのか？ その2 地域病院から考える

- 田村仁孝（小松病院歯科口腔外科）
- 田賀 仁（JR 東京総合病院歯科口腔外科）
- 角谷 寛（国立大学法人滋賀医科大学医学部附属病院精神科（特任教授））
- 古橋 篤（みたき総合病院耳鼻咽喉科）

15:40~16:50 一般口演2 座長：有坂岳大，片平治人

2-1 動的矯正歯科治療開始前における顎顔面形態と睡眠呼吸機能との関連

- 竹山雅規 1)，小林正治 2)，齋藤 功 1)
- 1) 新潟大学大学院医歯学総合研究科歯科矯正学分野

2-2 歯科矯正治療における上下顎小臼歯便宜抜歯と閉塞性睡眠時無呼吸症候群重症化との関係性

- 福田竜弥 1)，大河原陽子 1)，前田恵子 1-3)，小林美奈 1-3)，井上雄一 1-3)，對木 悟 1-3)
- 1) 公益財団法人神経研究所附属睡眠学センター

2-3 顎変形症患者における顎顔面形態と上気道形態の比較検討

- 第5報：骨格分類と上気道形態の関係性について
- 柳川圭一 1, 2)，荻澤翔平 1, 2)，青木淳也 1, 2)，中村亮太 1, 2)，山田剛也 2, 3)，佐藤貴子 2)，外木守雄 2)，大木秀郎 2)
- 1) 日本大学歯学部口腔構造機能学分野口腔外科学

2-4 顎変形症患者における顎顔面手術前後の顎顔面形態および気道形態の比較検討

- 第6報：顎顔面手術の前後における軟組織の変化
- 青木淳也 1)，柳川圭一 1)，荻澤翔平 1, 2)，中村亮太 1, 2)，佐藤貴子 2)，山田剛也 2, 3)，外木守雄 2)，大木秀郎 2)
- 1) 日本大学歯学部口腔構造機能学分野口腔外科学

2-5 歯ぎしり誘発に関連する三叉神経中脳路角ニューロンのナトリウムチャンネルに関する研究

- 榎本明史，森影恵里，内橋隆行，濱田 傑
- 近畿大学医学部附属病院歯科口腔外科

2-6 OA 使用の閉塞性睡眠時無呼吸症候群に対する運動療法が，顎関節の痛みに及ぼす影響について

- 二重盲検ランダム化比較試験—
- 石山裕之 1, 2)，犬飼周佑 1, 2)，西山 暁 2, 3)，秀島雅之 2)，中村周平 2)，飯田知里 2)，三間裕子 2, 4)，玉岡明洋 5)，宮崎泰成 5)，若林則幸 1)
- 1) 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科部分床義歯補綴学分野

2-7 質問表を用いた睡眠時無呼吸症候群の家族性発症リスクの検討

- 前田恵子 1-4)，下川絢子 2)，對木 悟 1-4)，大河原陽子 1)，井上雄一 1-4)
- 1) 公益財団法人神経研究所附属睡眠学センター 2) 睡眠総合ケアクリニック代々木

16:50~17:00 閉会式

【第2会場（503 会議室）】

9：30～16：00 ポスター展示（12：50～13：30 ポスター討論）

- P-1 閉塞性睡眠時無呼吸低呼吸症候群患者に対する当科における口腔内装置治療の現状
○夫馬吉啓 1, 2), 山崎加恵 3), 萩原彰子 1), 柴山知沙 1), 武山真由 1), 中山美希 1), 福澤 智 2), 守田誠吾 1), 岡本俊宏 1)
1) 東京女子医科大学医学部歯科口腔外科学教室
- P-2 閉塞性無呼吸症候群患者に対する無段階調整式口腔内装置の有効性
○田上隆一郎, 緒方絹子, 姉川絵美子
久留米大学医学部歯科口腔医療センター
- P-3 口腔内装置治療が難しかった2症例の報告（技工を工夫した装置を使用して）
○竹花茂樹
名古屋国税局診療所歯科
- P-4 閉塞性睡眠時無呼吸を有する無歯顎者への治療経験
○伊藤邦弘 1), 古橋明文 1), 柘植祥弘 1), 山田史郎 2), 風岡宜暁 1)
1) 愛知医科大学大学院医学研究科口腔外科学
- P-5 外科的矯正治療を行った睡眠時無呼吸症候群の治療例
○佐奈正敏 1), 林 康司 2), 泉 雅浩 3)
1) 名古屋矯正歯科診療所
- P-6 携帯用睡眠時無呼吸検査装置と加速度脈波計を用いた睡眠歯科への取り組み
○藤巻弘太郎
とどろきファミリー歯科クリニック
- P-7 当院における閉塞性睡眠時無呼吸症候群患者に対する口腔内装置の治療成績と
下顎最大前方移動量に対する検討
○高橋英俊, 松尾 朗, 仲井孝之, 田賀 仁, 多田昌功, 旭 宣明, 近津大地
東京医科大学医学部口腔外科学分野
- P-8 歯科医院における睡眠習慣に関する質問紙調査
○中野旬之, 黒田凌未, 中島康経, 井上和也, 森 悦秀
九州大学病院顔面口腔外科

（注）発表者の所属機関は、紙面の都合にて第1所属機関のみを掲載させていただいております。
詳細は、抄録集を御覧下さい。